

企画展

初公開！

坂東市本

將門記

— 将門伝説と古代東国の争乱 —



平成28年 10月8日土▶12月25日日

【開館時間】 平日 10:00~18:30 土・日・祝 10:00~17:00

【休館日】 月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日 ※祝日は開館しています

入場無料

坂東郷土館ミューズ



坂東市立資料館 〒306-0502 茨城県坂東市山2726

TEL 0280-88-8700・0297-44-0055

<http://www.city.bando.lg.jp/page/dir000060.html>

『坂東市本 将門記』(巻子本3種) 堂々の初公開!!

今から1000年以上昔、都から遠く離れた坂東の地で活躍した平将門。時の朝廷を揺るがした古代東国の争乱は「平将門の乱」と呼ばれ、その詳細な記録は『将門記』という書物が今に伝えるのみです。

『将門記』は日本最初の軍記物語とされ、将門をはじめとする登場人物の動向を記述するとともに、古代坂東の景観や地名を記録した第一級の史料でもあります。『将門記』は二つの写本が現在に伝えられていますが、冒頭部分の欠損と写本による誤字脱字のため、完全なものではありませんでした。

坂東市では、最新の研究成果をもとに誤字脱字を加筆訂正した「漢文」に「読み下し文」と「現代語訳」を加えた三種類の現代版『将門記』を作成しました。さらに、この三種類の現代版『将門記』を3人の市内在住書家に書写いただいたのが『坂東市本将門記』巻子本全9巻です。

坂東市役所新庁舎完成を記念し、『坂東市本将門記』を展示公開します。展覧会を通して、郷土の歴史や伝承、将門の生きた時代の一端を知っていただければ幸いです。

『将門記』に記された将門合戦物語



『将門記』に出てくる
「法成寺(法成寺)」の
文字が刻された古代瓦
(結城市教育委員会蔵)



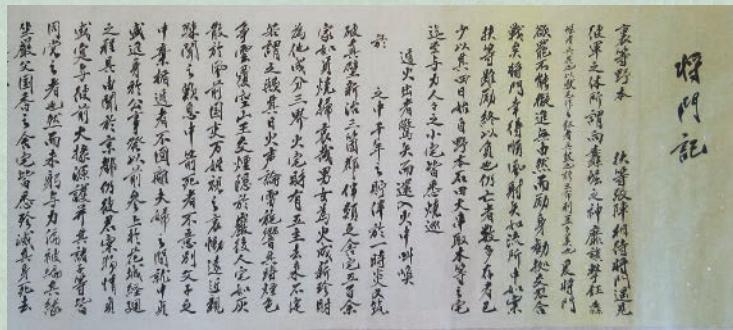
「平親王将門」歌川国貞画
駿馬に乗って陣頭に立つ将門の雄姿。その背後には7人の影武者の姿も描かれている。

坂東の霸者・平将門 —その史実と伝承—

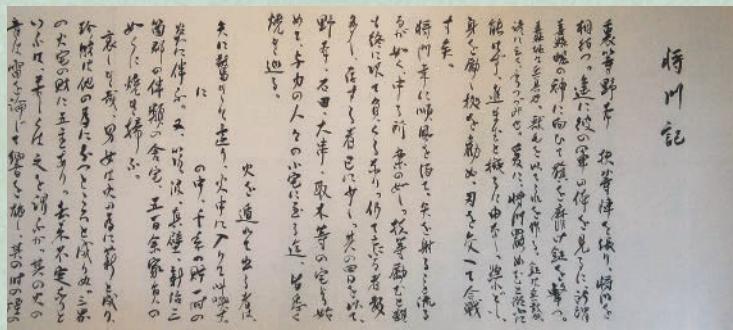


運命の日
—平将門の最期の戦い—
「平将門公一代絵巻」
(常総市新石下・壽廣山觀音院
西福寺蔵)

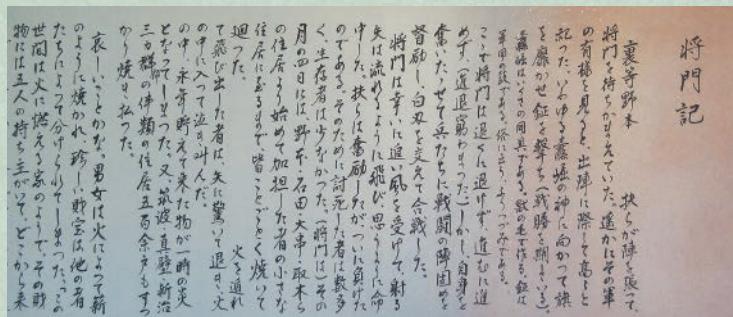
新作!! 坂東市本将門記(3種 冒頭部)



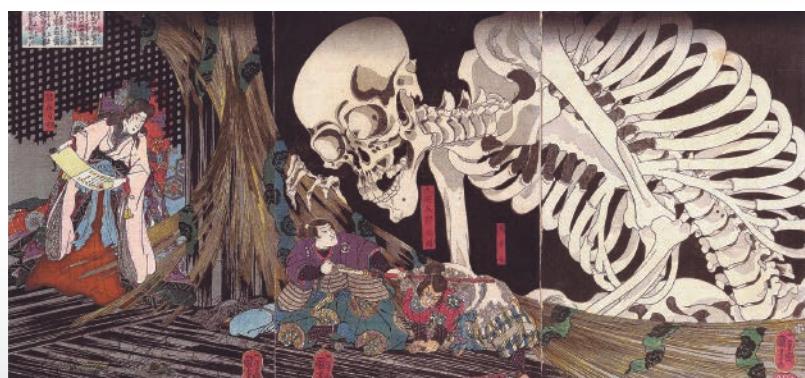
「漢文」(巻子本3巻、全長約22m) 書写: 初見太清氏



「読み下し文」(巻子本3巻、全長約30m) 書写: 染谷曠邸氏



「現代語訳」(巻子本3巻、全長約32m) 書写: 平勢小喬氏



「相馬の古内裏」歌川国芳画
将門の娘・滝夜叉姫が妖術で髑髏を出現させ追手に立ち向かう場面